



木育実践の  
指導スキル獲得!

木育プログラムの  
企画力向上!

木と森に関する  
知識習得!

# 2024年度 木育カレッジ 開校のご案内

木育カレッジは、これから木育をはじめたい人、木育に実際に関わる人、木育と共に生きていく人に向けた学びの場です。このカレッジでは、林業、木材そして教育のプロフェッショナル、実践者から最新の情報と理論、スキルを具体的に学んでいきます。毎回の講義とリフレクションのためのレポートを通して、実践力、計画力、マネジメント力を高めていきます。

今年度は基礎コース(実践指導スキル)、応用コース(理論・マネジメント学習)、マスターコース(実践・開発)の3つのコースを用意し、それぞれに卓越した実践と理論をお持ちの講師を招聘し、開催していきます。



木育カレッジ 楽長  
埼玉大学 教授 浅田茂裕

## 基礎コース(実践指導スキル)

定員 30名 参加費 【全6回】50,000円(税込)

### 参加者特典

- 配信アーカイブをお送りします(オンライン講座のみ)
- 特製テキストを送付いたします
- 浅田楽長の課題相談セミナーに参加できます(開催日未定)
- 基礎コース修了者には「木育カレッジ(基礎コース)」修了証を授与します



### お申し込み

木育カレッジ2024のお申し込みはこちらからお願いします。

お申し込み後、事務局からお振込み等のご案内を送らせていただきます。



<https://ws.formzu.net/dist/S6584153/>

詳細は本チラシ裏面をご確認ください

## オンライン説明会 開催!

2024  
8/31 日 13:00 ~ 14:00

## 2024年度 木育カレッジの説明会

オンライン(zoom)にて、説明会を開催します。カリキュラムの内容、想定する課題内容、進め方等について、講師の浅田茂裕が説明いたします。木育についてのミニミニ講座もご紹介します。また、ご質問にもお答えしますので、お気軽にご参加ください。

説明会の  
お申込みは  
以下から!



<https://mokuikucollege2024.peatix.com/view>

# 2024年度木育カレッジ

木育  
カレッジ  
STEP  
1

## これからの指導が変わる！ 基礎コース(実践指導スキル)

木育カレッジ 基礎コースは2024年10月～12月(オンライン5回+実習1日半を1回の計6回)に開催します。

	日時	タイトル	講師
第1回	10月 2日(水) 19:00～21:00	● ガイダンス 木育が目指す未来のかたち (課題研究について説明あり)	埼玉大学 教授 浅田茂裕
第2回	10月 16日(水) 19:00～21:00	● 木育プログラムの計画法	
第3回	10月 30日(水) 19:00～21:00	● 学習者とのコミュニケーション	
オフライン 講座 2日間	11月 9日(土) 13:00～17:00 10日(日) 10:00～15:00 会場 埼玉大学	● 木育ツールの活用と指導の実際 ● 木育の可能性と未来	埼玉大学 教授 浅田茂裕 (株)モリアゲ 代表 長野麻子 (オンライン) (株)ハルキ 取締役 鈴木正樹
第4回	11月 20日(水) 19:00～21:00	● 伝え手の役割を考える	埼玉大学 教授 浅田茂裕
第5回	12月 4日(水) 19:00～21:00	● 子どもの遊びと木育 ● 木材の価値について考える ● クロージング(課題発表)	



基礎コース修了者対象の応用コースは2024年12月～2025年3月(オンライン6回+実習1日半を2回の計8回)に開催。  
そして応用コース修了生対象に、約1年のマスターコース(スキルアップ研修、情報・意見交換会等)を実施します。



木育  
カレッジ  
STEP  
2

## 応用コース (理論・マネジメント学習)

日程 2024年12月18日～2025年3月15日(予定)

定員 15名 参加費 【全8回】80,000円(税込)  
※オフライン実習費も含まれます。交通費は自己負担です

主な講師陣 浅田茂裕(埼玉大学 教授)、田口浩継(熊本大学 教育学部教授)、  
田中淳夫(森林ジャーナリスト)、井上淳治(西川 森の市場 代表理事) 他

木育  
カレッジ  
STEP  
3

## マスターコース (実践・開発)

- 木育カレッジ基礎コース、応用コース修了生のコミュニティ
- オンラインコミュニティを年6回開催
- 浅田楽長を交えてのオフライン講座もあります
- 詳細は追ってご案内します

## 2023年度 木育カレッジ 修了生の声

学童クラブでの日々のアクティビティに木育を組み込みたいと思い参加させていただきました。目的や内容をロジカルに組み立てて企画書を作成する方法を学んだことで、以前よりも自信が付き、アクティビティの幅も広げることができそうです。

S様  
学童クラブ  
職員

木育の意味を知り、自らの取り組み(木育)がガラパゴス化していないことを確認することが私の受講動機でした。受講により、様々な取り組みに打ち込む多士済々の力強い思いと実践を確認できたことが何よりの収穫。新たな価値創造に向けた第一歩となりました。

H様  
自営業